



WEB 版

SOFTBALL SHIZUOKA

ソフトボール静岡

2026 Vol.16



ホームページ

静岡県ソフトボール協会 広報委員会

6月5日 発行

令和8年度男子U18日本代表選手に飛龍高等学校から2名選出！

令和8年12月にフィリピンで開催される「第9回男子U18アジアカップ」に出場する日本代表選考会が4月14日～16日に宮崎県宮崎市で行われた。全国から72名の選手がチャレンジし、飛龍高等学校の大野楓芽選手・神田悠生選手が厳しい選考を経て男子U18日本代表の16名に名を連ねた。



大野 楓芽（おおの ふうが）

飛龍高等学校 3年 広島県出身（投手）



神田 悠生（かんだ ゆうき）

飛龍高等学校 2年 大阪府出身（投手）

日本代表の選出された2人にインタビューをさせていただきました。

Q. 代表選考会へ参加しようとした理由を教えてください。

大野）中学生の時に飛龍高校で日本代表に選出された2名を見て自分も代表選手になりたいと思いました。

神田）小中学校の頃から日本代表になりたいと思っていたので選考会に参加しました。

Q. お互いのストロングポイントを教えてください。

大野）神田は多彩な変化球を投げられ、どの球種も決め球となる事です。

神田）大野さんは力強いまっすぐに加えライズ・ドロップをしっかり投げ分けられるところです。

Q. 直近の目標を教えてください。

2人とも）高校総体優勝です!!（力強いコメントでした）

【飛龍高校男子ソフトボール部 杉山貴久監督からのコメント】

日の丸を背負えるのは貴重な体験なので喜びを噛み締めながら代表活動をしてほしい。

あとは自分の実力が海外の選手にどれくらい通用するのかを競技者として確認する大会にしてもらいたい。